

一般質問



武 辺
議 員

○御厨地域振興について

質 田代小学校跡地は松浦党交流公社が活用することで決定しましたが、公社の円滑な移転、運営のための松浦市情報通信基盤整備計画の進捗状況についてお尋ねします。

総務課長 平成31年度は松浦地区の整備を行います。整備業者からは、来年4月のサービス提供開始を予定していると考えています。

質 校舎の雨漏り等、老朽化についての現状をどの程度把握していますか。

政策企画課長 2階の教室、廊下の天井の約10箇所から雨漏りをしている状況です。

質 今後の予定はどうなっていますか。

政策企画課長 費用負担について応分の負担をしなければいけないと考えており、活用される松浦党交流公社と早急に協議調整します。

質 旧大崎小学校跡地活用に係る経過について報告をお願いします。

政策企画課長 昨年4月に跡地活用事業の提案事業者の公募を行い、審査した結果、優先交渉権者を決定しました。その後この団体が国に助成金を申請しましたが、交付要件を満

たす見通しが立たないことから、辞退する申し出があり、これを受け入れています。

質 大崎小学校跡地活用に關してはいろいろな案が浮上しては消え、地元が翻弄されています。市道西木場女山線の開通を見据えた今後の方針をお尋ねします。

政策企画課長 地元住民のご意見も伺いながら、新たな活用策について検討します。

○まつナビ・子ども議会の検証と活用について

質 平成30年度のまつナビで発表があった事案に対してどのような進展がありましたか。

政策企画課長 松浦高校の生徒とアジフライのメニューを企画され、ジョイフル松浦店において3月下旬から期間限定で提供される予定です。

質 子ども議会の中で提案された事案についてはどうなっていますか。

食と観光のまち推進課長 旬さば缶詰をアピールするための提案について、まつうら観光物産協会にお示ししました。パッケージや箱は在庫があるため、次回発注する際に検討するとのことでした。

質 これらの提案については市としての取り組み状況を各学校に知らせるべきだと思えますが見解を。

教育長 今の取り組み状況についてしっかりと担当課の状況を取りまとめながら伝えていきたいと思えます。

一般質問



和 田
議 員

○地域内循環型経済の構築、地販地消・地産外商の推進について

質 「まちの稼ぐ力を高める まちづくり構造改革」と題する講演会で紹介された「地域経済構造分析」を実施する考えはありませんか。

市長 限られた財源を有効に活用していく上で、その施策の優位性、効果を見据える必要があります。「地域経済構造分析」というのは非常に重要なツールであると認識しています。現在の松浦市の強みや弱みを把握し、長期的な展望に立った施策を展開していく上でも実施する必要があると考えています。

質 先の定例会で私が提案した松浦市の地販地消・地産外商を推進するための条例について、今後の条例制定に向けたスケジュールをお示しください。

市長 条例を制定するとなると努力義務という形で縛る部分もあり、市民の皆様や市内事業者の皆様の見解も伺いながら進める必要があります。今後様々な機会を捉えて地域内経済循環の必要性を説明し、来年度中に条例を制定したいと思っています。

○松浦魚市場を中心とした水産基地

の現状と将来計画について

質 今回の再整備事業の完成後、速やかに新たな水産加工団地の造成に着手することが必要です。そのためには、松浦市にとって重要な水産基地としてはもとより、さらに大きく捉えて、調川港全体としての将来像を描く構想、基本計画が必要と考えますが、市長のご所見を伺います。

市長 今回の魚市場の再整備事業により、魚の付加価値を上げ、これまでに以上多くの魚を水揚げしていたことを目指していますので、この魚市場の再整備事業だけで完結するものではなく、水産基地全体としてこれら高品質な魚の十分な受け入れ体制や流通体制についても考えていく必要があります。また、周辺企業から新たな用地確保を望む声も伺っており、市といたしましても埋立護岸整備などの検討を進めてきましたが、財政状況が大変厳しい中、現在のところ、見通しが立っていない状況です。まずは、今回の魚市場再整備事業をしっかりと前に進めていくとともに、松浦水産基地全体の生産性向上を目指した将来像について、国や県、また周辺の関係者のご意見を十分に伺いながら、本市の財政状況を踏まえ、検討していきたいと考えています。

このほかに、「労働力の確保における行政の役割について」と「新年度に向けた組織体制について」質問しました。